

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】平成27年3月5日(2015.3.5)

【公開番号】特開2012-158471(P2012-158471A)

【公開日】平成24年8月23日(2012.8.23)

【年通号数】公開・登録公報2012-033

【出願番号】特願2012-7544(P2012-7544)

【国際特許分類】

B 6 5 H 3/52 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 3/52 3 3 0 G

【手続補正書】

【提出日】平成27年1月15日(2015.1.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

重送検出および分離システムを含みかつ複写シートに画像を印刷するように適合されたゼログラフィック装置であって、

前記複写シートに画像を処理および記録するための画像処理装置と、

前記画像を現像するための画像現像装置と、

前記複写シートに前記現像された画像を転写するための転写装置と、

前記複写シートに前記転写された画像を定着させるための定着器と、

前記重送検出および分離システムを含む複写シート送り装置であって、前記重送検出および分離システムは、複写シートの存在を検出するための紙検出センサ、複写シートを複写シート送り方向に動かすための少なくとも3つの駆動ニップ、前記少なくとも3つの駆動ニップのうちの第1駆動ニップの下流に位置付けられかつ前記第1駆動ニップの近くから外れた軸の回りに旋回しあつ前記軸に支持されるゲート、及び前記少なくとも3つの駆動ニップのうちの第2駆動ニップの下流に位置付けられた重送センサを含み、前記重送センサは、前記少なくとも3つの駆動ニップの前記第2駆動ニップ内における複数の複写シートの存在を検出するように適合され、前記少なくとも3つの駆動ニップの前記第2駆動ニップは、前記複写シート送り方向とは反対方向に前記複数の複写シートの一一番上の複写シートを動かすと共に前記複写シート送り方向に前記複数の複写シートの一一番下の複写シートを動かすように適合された反転可能圧力ロールを含む、前記複写シート送り装置と、を含む、ゼログラフィック装置。

【請求項2】

前記少なくとも3つの駆動ニップの前記第2駆動ニップ内における前記複数の複写シートの存在を検出することは、前記複写シート送り方向とは反対方向に前記複数の複写シートの前記一番上の複写シートを動かすために前記反転可能圧力ロールを作動させる、請求項1に記載のゼログラフィック装置。

【請求項3】

前記紙検出センサは、前記少なくとも3つの駆動ニップのうちの前記第1駆動ニップの上流及び前記少なくとも3つの駆動ニップのうちの前記第1駆動ニップに入る複写シートのための入口地点に位置する、請求項2に記載のゼログラフィック装置。

【請求項4】

前記反転可能圧力ロールによって前記複写シート送り方向とは反対方向に動かされる前記一番上の複写シートが、下方位置に位置する前記ゲートの上で動かされる、請求項3に記載のゼログラフィック装置。

【請求項5】

前記ゲートは、前記複写シート送り方向とは反対方向に、前記少なくとも3つの駆動ニップのうちの前記第1駆動ニップの上側のロールにまで及ぶ傾斜する紙経路内に、前記一番上の複写シートを案内する、請求項4に記載のゼログラフィック装置。